

平成 24 年 4 月 11 日

各位

会 社 名 株式会社マルヨシセンター  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 佐竹 文彰  
(コード番号 7515 大証 2 部)  
問 合 せ 先 執行役員総合企画部マネジャー  
竹垣 亘  
( T E L 087-874-5511 )

## 特別損失の計上及び業績予想との差異に関するお知らせ

平成 24 年 2 月期におきまして、下記のとおり特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 23 年 4 月 13 日の決算発表時に公表いたしました平成 24 年 2 月期（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）の業績予想値と、本日公表の決算において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1．特別損失の計上について

当社は、現状の事業環境及び今後の見通しに基づき当社が保有する固定資産の回収可能性を検討した結果、当第 4 四半期におきまして減損損失 90 百万円を特別損失として計上することといたしました。

#### 2．平成 24 年 2 月期連結業績予想数値と決算における実績値との差異（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 ( A )	40,700	580	270	100	円 銭 11 99
実 績 値 ( B )	40,512	650	376	25	3 13
増減額 ( B - A )	188	70	106	75	8 86
増 減 率	0.5%	12.1%	39.6%	74.1%	-
(ご参考) 前期実績	40,856	504	269	100	12 04

### 3. 修正の理由

当期は、営業収益については概ね当初予想通りに推移し、費用面では店舗オペレーションの最適化のアプローチによる人的コストの減少や販促費の適性化等により営業利益・経常利益は当初予想を上回りましたが、固定資産の減損処理、資産除去債務及び法人税率の引下げによる繰延税金資産の取崩等により特別損失及び法人税費用が増加したことにより、当期純利益が当初予想より大幅に減少し、前回公表値を下回りました。

以上